

《令和5年度ふるさと納税寄附金使途別充当事業》

ふるさと納税項目	ふるさと納税 決算額（円）	事業別ふるさと納税 充当額（円）	事業名	事業目的
4「快適な環境で安心して暮らせるまち」寄附金	4,049,000	1,373,000	大規模地震対策等総合支援事業費	《事業の目的》 災害に強いまちをつくるため、大規模地震対策等総合支援事業により、防災知識の取得及び防災意識の向上のための情報発信を行うとともに、備蓄食料の更新及び防災資機材整備を進め、市と地域及び市民一人ひとりの防災力向上を図る。 《事業実施内容》 ・防災備蓄の更新及び購入（公助） ・自主防災組織資機材整備費補助金の実施（共助） ・家具転倒防止委託料（自助） ・感震ブレーカー設置費に対する補助金（自助） 《事業成果》 ・静岡県地震・津波対策等減災交付金を活用し、菊川市防災資機材備蓄計画に基づき、備蓄品の更新、購入を行い災害への備えの充実を図った。 ・家具転倒防止対策委託により、51世帯に対し家具固定を実施した。 ・感震ブレーカー設置費補助金を28世帯に交付した。 ・自主防災会に対して自主防災資機材整備補助金を交付した。66地区 13,415千円（R4：70地区 12,065千円）
		495,000	市単独河川改修整備事業費	《事業の目的》 災害に強いまちをつくるため、市単独河川改修整備事業により、排水不良対策などの河川整備を推進し、浸水被害の防止を図る。 《事業実施内容》 浸水被害を防止するため、護岸の改修等の河川整備を実施した。 《事業成果》 生活関連河川、排水路2河川（うち2河川で事業完了）の改修工事を実施し、河川の流下能力を確保した。 ・南50号線排水路（赤土）、高橋川（原磯部）
		1,920,000	市単独市道改良整備事業費	《事業の目的》 幹線道路や生活道路を整備するため、市単独市道改良整備事業により、地元調整や生活道路の整備を進め、市民の日常生活における安全性や利便性の向上を図る。 《事業実施内容》 生活道路として市民生活に必要な市道整備を実施した。 《事業成果》 市道改良工事として3路線（うち2路線が事業完了）で整備を実施し、安全性や利便性の向上を図った。 ・前岡東谷線（河東）、乱杭山東線（白岩東）、西方加茂線（堀田）
		261,000	情報伝達・避難体制対策事業	《事業の目的》 避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図るため、情報伝達・避難体制対策事業により、情報システム機器の維持管理を行い、地震等の災害に備えた情報伝達手段の確保及び住民避難体制の円滑化を図る。 《事業実施内容》 ・タブレット、携帯電話、衛星電話、衛星インターネット通信費 ・職員参集安否確認システム使用料 ・総合情報配信システム（茶こちゃんメール）使用料 ・AIを活用し災害状況を収集するシステム使用料（試験的導入） 《事業成果》 ・災害時等に使用するタブレットや携帯電話の通信費の支払を行った。 ・ふじのくに防災情報共有システムを県と情報共有した。 ・職員の動員や情報共有を職員参集安否確認システムを使用し行った。 ・茶こちゃんメールの使用し、気象情報や災害情報の市民周知を行った。 （R5年度登録者数：7,797人 ← R4年度登録者数：7,374人） ・AIを活用し災害状況を収集するシステムを試験的導入し災害時の情報収集を行った。